

平成23年度 第3回 NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島理事会

平成23年10月17日(月) 17:30~

介護相談センター 真砂本町

会 次 第

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- 1) 第4回鹿児島市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定・管理委員会(9/7)について
- 2) 第2回施設委員会主催研修会(9/17)について
- 3) 福祉用具協会協賛イベント「医療・介護・福祉 連携シンポジウム」(10/10)について

3. 協議事項

- 1) 第2回居宅委員会主催研修会(11/20)について
- 2) 第2回主任ケアマネ委員会主催研修会(12/3)について

4. その他

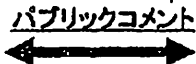
- 1) 会員数について
- 2) 次回理事会日程(12月開催)

## 活動報告書

実施日	平成23年9月7日(金)
時間	14:00 ~ 16:00
場所	東別館11階1102会議室
参加者	別紙参照
会合名	平成23年度第4回鹿児島市高齢者保健福祉計画及び 介護保険事業計画策定・管理委員会
内容	<p>・議事</p> <p>議事1 鹿児島市高齢者保健福祉・介護保険事業計画素案について (全85ページ) 前回までの計画案の総括 新たな資料や協議事項はなし</p> <p>議事2 今後のスケジュールについて</p> <p>パブリックコメントが締め切られた後に次回以降を開催 スケジュールについては別添資料をご参照下さい。</p>
記録者	新地一浩



鹿児島市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定スケジュール

区分	平成23年度						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	パブリックコメント 					○計画の決定	条例改正○ (保険料)
	○議会報告 (素案・パブコメ)			○議会報告 (パブリックコメント結果報告)			
策定検討・推進委員会(庁内委員会)			○第5回委員会		○第6回委員会		
策定・管理委員会(外部委員会)	9/7 ○第4回委員会 第5期計画の素案について		○第5回委員会 パブリックコメントの結果報告、サービス見込 量等について		○第6回委員会 計画(案)について		

③

## 第二回施設委員会主催 研修会 報告書

実施日	平成 23 年 9 月 16 日 ( 金 )
時 間	14:00 ~ 17:00
場 所	かごしま県民交流センター
参加者	23名
議 題 研修名	個別ケアについて ~自分のプランを見つめなおそう~  講師 : 原田 卓也 理事
内 容	<p><b>目的</b> 個別ケアをもとに、アセスメントのポイント、課題分析のポイントなどを理解する。 自分のケアマネジメントを振り返り、課題を理解する。</p> <p><b>対象者</b> 施設ケアマネジメントに携わる、介護支援専門員。今回の研修生は前回の研修を受けた方が70%以上であることから、内容を検討した。</p> <p><b>研修内容・タイムスケジュール</b> 14:00~15:00 前回研修の振り返り、事例を使って課題分析のポイントを説明 15:00~16:00 Tさん事例を使って課題分析表を作成してみる 16:00~17:00 自己の事例を、課題分析表を使い検討、サブ講師からのアドバイス</p> <p><b>今回研修のポイント</b> 今回研修では、起こっていることの原因追究を行うことの重要性と、その内容等の提案を行った。その結果、アンケートでもあるように、今までの自分の分析の甘さなど気づいてくれたように思います。</p>
記録者	原田卓也

平成23年度 NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島  
9/16開催 施設委員会主催研修会 アンケート集計結果

【 33名申込中 27名参加、23名アンケート配布、23名回収（回答率100%） 】

① 今回の研修会について、ご感想をお聞かせ下さい。

（ 大変良かった：12名（52%）	良かった：11名（48%）
普通：0	あまり参考にならない：0
	参考にならない：0

- ・振り返るいい機会になった : 4
- ・課題分析を行う事の大切さがわかった : 4
- ・このような研修会をありがとうございました : 4
- ・今後の業務にいかしていきたい : 3
- ・ご利用者さまの立場に立って、ケアプラン作成をしたい : 2
- ・他の方が作成したプランを見ることが出来て参考になった : 2
  
- ・いつもこの研修会に参加するのが楽しみです
- ・いつもこの研修会に出席して、原点に帰る事が出来ます
- ・原田追及、根拠を忘れないようにしたい
- ・6月に受けた1回目の研修の復習になり、良かった
- ・このような研修機会がないと、振り返りができなかつた。反省したことを継続していきたい
- ・グループワークだけの研修ではなく、このように解答・資料をいただき、自分のプランを見直せる方法はとても参考になる、意欲につながる
- ・講師の先生が話されることは理解できてもまだまだ難しい。しかし、考えが深まっていく様で嬉しい！
- ・もっと研修の時間があってもいいくらいだった
- ・「自分だったら…」と思い、プランを作っていきたいと思えます
- ・研修を受けて、不安が少し安心に変わりました
- ・他の施設の方の意見を聞く事が出来て参考になった
- ・それぞれの手法でも考え方は同じだとおもうので、原因を細かく考えるクセをつけたい

② 鹿児島支部にご要望がございましたらお聞かせ下さい。

- ・鹿児島支部以外にもどんどん研修案内して下さい。良い勉強になりました
- ・研修は土日の方が参加しやすい

③ 介護支援専門員業務でお悩みの事等、何でもご自由にお書き下さい。

- ・日常業務に追われて、ケアマネジャーの時間が全く取れない。もう少し時間が取れるように施設側にお願い出来れば…と思う。
- ・日常はひとりで仕事を行っており、ケアプランに関する相談相手がいない
- ・変化のない要介護者に対しての、プランの見出し方がわからない
- ・まだ日が浅く、自分でプラン作成していないので、学習する度、なるほどと思う事ばかりです
- ・記録物が多く、1日の仕事量が多い

また、今後勉強したい研修内容がありましたら、お書きください。

- ・やはりケアプラン作成について教えていただきたい、継続してほしい : 4  
(1、2回ではなかなか身につかない！)
- ・研修はあまり好きではないが、このようなプラン作成の研修でしたら参加したい
- ・今回のように施設は施設のケアマネで集まって研修があれば良いと思う

## 『医療・介護・福祉連携シンポジウム』報告書

実施日	平成 23年 10月 10日 ( 月 )
時 間	10:00 ~ 12:00
場 所	かごしま県民交流センター
参加者	91名
議 題 ・ 研修名	『医療・介護・福祉連携シンポジウム』 コーディネーター 宇治野由美子(当協会副会長) パネラー ①日向みさ子氏(居宅介護支援事業所ひなた) ②前田さとみ氏(介護老人老人保健施設ろうけん穹空) ③外園実氏(有料老人ホームそれいゆ船津) ④脇田浩徳氏(介護老人福祉施設ひだまりの里) ⑤浜辺恵里香氏(今村病院分院)
内 容	<p>1. シンポジウム前半は、各パネラーより所属施設の概要説明並びにそれぞれの立場における介護支援専門員との連携に関わる現状と課題について事例を交えて発表頂いた。時にケアマネにとって耳の痛い話もあり、自身の日ごろの業務の在り方を再確認する機会となった。</p> <p>2. 後半は、テーマを絞りディスカッションを行った。お互いの立場や現状を再確認することや、より良い連携を取るための情報提供の在り方について再確認できるシンポジウムとなり、今後の業務に活かせる内容であった。</p> <p>3. アンケート結果においても、有益な研修であったと概ね高い評価を得る事が出来、明日からの業務に前向きに取り組むための良い栄養補給の場となったようである。</p> <p>4. 次年度以降も年に一回はこのような場の設定や考える機会は協会としても有効に活用するべきと考える。</p>
記録者	木場 秀逸